

2023年度専門医更新手続きに関するQ & A（認定満期：2024.3.31の専門医）

（オンラインでの申請について）

Q 1. 専門医更新サイトの入口はどこですか？

A 1. 会員マイページに、更新受付期間中にのみ「更新申請」ボタンが表示されます。

Q 2. 専門医更新サイトのオープンはいつですか？

A 2. 2024年3月15日13時にオープンします。

オープンの約1週間前の2024年3月9日前後に、会員マイページに登録されたメールアドレスにご連絡します。

Q 3. 専門医更新サイトがオープンしていないと単位の確認はできませんか？

A 3. 会員マイページより確認いただけます。

詳細は別添資料、「会員マイページにおける単位等の確認について」を参照ください。

Q 4. 専門医更新サイトがオープンする前に行うことはありますか？

A 4. 紙で配布された共通講習の受講証明書（2019年度以降に日本専門医機構および日本医師会の認可により開催された日耳鼻会員ICカードで受講の管理を行っていない講習会）をお持ちであれば、会員マイページから自己申告をお願いします。

また、学校医、論文執筆、発表、司会、座長について、該当する項目がございましたら、会員マイページから自己申告をお願いします。

詳細は別添資料、「会員マイページにおける単位等の確認について」を参照ください。

Q 5. 自己申告を行った受講証明書の本紙の提出は必要ですか？

A 5. 自己申告済の受講証明書の本紙の提出は不要です。

（更新料の支払いについて）

Q 6. 支払い期限はありますか？

A 6. 2024年4月15日までにお願いします。

審査結果の判明後にお支払いいただく事はできません。

Q 7. クレジットカード決済は、いつ、どこで行うのですか？

受付期間開始前に、日耳鼻会費支払と同様のページで行えますか？

A 7. 日耳鼻会費支払と同様ではなく、専門医更新サイトでのお支払い手続きとなります。

受付期間中（2024年3月15日～4月15日）にのみ行うことができます。

Q 8. 領収書は発行されますか？

A 8. お支払いの確認後、専門医更新画面に領収書印刷ボタンが表示されます。

ご自身で印刷をお願いします。（2024年7月初旬まで印刷可能）

口座振込の場合は、振込の確認、専門医更新画面への反映に時間がかかります。

（更新基準について）

Q 9. 更新の意思はありますが、単位が足りません。更新手続きを行っても無駄でしょうか？

A 9. 更新の意思がある場合は、必ず更新手続きを行ってください。単位不足の場合でも、専門医資格は一時停止されますが、2024年4月1日～2025年3月31日の1年間で不足単位を取得する事により、2025年6月下旬に更新保留解除となり専門医資格が復活します。

（診療実績の証明について）

Q 10. オンラインでの申請の場合、診療実績の証明はどのように行うのですか？

A 10. 専門医更新サイトでデータ添付による申請をお願いします。

エクセルで作成の場合はそのまま、手書きで作成の場合はスキャナー等でPDF化をお願いします。

Q11. 診療実績の証明における責任者氏名の署名と押印は誰が行うものですか？

A11. 施設の長ではなく、耳鼻咽喉科の長に行って頂くものです。大学は教授、病院は耳鼻咽喉科の科長（常勤医師が不在の場合は非常勤医師がその日の長として本人）、開業の場合はご本人となります。

Q12. 診療実績の証明における責任者氏名の署名と押印は、全て必要ですか？

A12. 責任者氏名欄は、氏名の記載のみで可とし、押印は不要としますが、日本専門医機構より診療実績について調査を求められる場合があります。

Q13. 診療日時が時系列ではなく、前後してもよいですか？

A13. 必ず時系列に記載してください。原則は1週間に1症例、年間40症例ですが、症例日と症例日の間隔が6カ月以上あかなければ、症例日の間隔に多少のばらつきがあっても問題ありません。6カ月以上診療実績がない場合は活動休止申請書の提出が必要となります。

Q14. 診療実績の証明の記載について各項目の詳細な記載方法を教えてください。

A14. 現在のところ、詳細な規定はございません。各専門医に記載方法はお任せしております。

（専門医共通講習について）

Q15. 必須項目の3項目（医療安全、感染対策、医療倫理）を、それぞれ複数回受講した場合も、単位として認められますか？

A15. 認められます。

（学術業績・診療以外の活動実績について）

Q16. 学術集会参加による単位取得の上限はありますか？

A16. 学術集会参加による単位認定は上限6単位です。その他、学会発表、司会、座長、論文執筆、学校医による単位を加えることで合計10単位まで取得可能です。

（更新申請用紙 G「勤務形態の自己申告書：詳細」について）

Q17. 各項目で該当しない活動があります。記載方法を教えてください。

A17. 該当しない活動の記載は不要です。詳細な規定はございません。各専門医に記載方法はお任せしております。

（次回更新について）

Q18. 今回、更新基準以上に単位を取得しました。余分の単位を、次回更新の為に使用できますか？

A18. できません。次回更新の単位取得は2024年4月1日から開始で、一旦リセットされます。

Q19. 会員マイページで次回更新の為に単位確認ができるようになるのはいつからですか？

A19. 第一次審査（日耳鼻理事会）の終了後、2024年7月初旬（予定）に新しい認定期間に切り替える作業を行います。2024年4月1日以降に会員ICカードで受講された講習会の単位確認は、2024年7月初旬（予定）以降にお願いします。また、新しい認定期間に切り替わると、2024年3月31日までの過去の単位取得状況を確認できなくなりますので、必要な方は2024年7月初旬までに単位取得状況画面の印刷を行ってください。

（認定証について）

Q20. 認定証はいつ届きますか？

A20. 日本専門医機構における二次審査の終了後、2024年9月下旬頃までに日本専門医機構から郵送（簡易書留、白い封筒）される予定でございます。認定証が届くまでの証明として、「更新手続き証明書」（更新申請画面で2024年7月初旬まで印刷可能）をご活用ください。

（日本専門医機構の「専門医管理システムへの登録」について）

Q21. 登録は必須ですか？

A21. 必須です。本学会の一次審査後、日本専門医機構より本件に関する詳細のご案内メール（登

録 URL、マニュアル、お問い合わせ先等) が送付されます。登録が完了すると、専門医認定
証明書の PDF がシステムからダウンロード可能となり、認定証の原本到着までの期間や、認
定証を紛失された場合等にご活用いただけるようになります。